

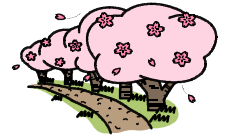
北方町連区 地域づくり協議会だより

【第132号】2021年（令和3年）4月 1日

※発行者 北方町連区地域づくり協議会 （担当 広報部会）
一宮市北方町北方字勅使53-1（一宮市北方町出張所内）Tel 28-9005

～～ コロナ禍における令和2年度の活動を振り返る！ ～～

地域づくり協議会の各部長に、令和2年度の活動を振り返り、新年度の活動への抱負や思いをうかがいました。まだまだ先の見えないコロナ禍の中、4月から新年度のスタートとなります。安心・安全で住みやすい北方の町を目指し、町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 地域づくり協議会会長 岩月 幸夫



○ 健全育成部会長 二ノ宮 和雄さん

健全育成部会は、子どもたちが様々な活動や体験を通じて健やかに成長してくれることを願い、北方町の団体・有志の皆様のご協力により、子どもたちが参加できる事業を実施しております。多くの子どもたちがこうした事業への参加とともに、事業を手伝ってくれるボランティアとしても参加してくれており、大変ありがたく、また、感謝しているところです。

旧年度は、ほとんどの事業が中止となりましたが、北方町は、家庭・学校・地域の連携や地域の人たちの関係も良好であり、こうした環境の中で、子どもたちが幅広い体験をし、年齢の違う多くの人とふれあい成長してくれることを願っております。

○ 安心安全部会長 加村 勝治さん

昨年から今年にかけて、新型コロナウイルス感染症防止の観点からあらゆる分野で中止が余儀なくされましたが、安心安全は本来、人と人との関わりが欠かせないものだと思います。

その中、一回目の緊急事態宣言時は休校のため登下校見守りは休止しましたが、それ以降の見守りは隊員のご協力、事故もなく現在まで見守っていただいております。

また、交通安全巡視活動、防犯キャンペーン及び防災訓練等のうち、特に防災訓練はあらゆる災害時の備えとして準備をしなければならない訓練であり、中止は残念ではありましたが、今後の災害時における個々の意識向上を図って行きたいと思っております。

最後に皆様が無事である事で、安心できる街づくりにご協力をお願いします。

○ 福祉部会長 宇佐見 茂子さん

令和2年度はコロナ感染症のため福祉部会も活動自粛や中止をするなど、例年通りには活動が実施できないことばかりでした。福祉部会の大きな活動は「見守りネットワーク推進」・「敬老会」・「シルバー教室」・「ひとり暮らし老人ふれあいのつどい」などです。どの活動も感染防止対策を徹底し、違った形にするなど、取り組み方法を模索しました。

新年度は今までに実施してきた活動に限らず、地域の皆様から情報をいただき、各事業団体と連携をとり検討を重ねていきながら、地域の皆様にとって親しみやすい活動を計画立案し、より多くの人に参加していただけるように進めていきたいと思っております。皆様のご協力をお願い致します。

○ 地域振興部会長 前島 繁博さん

昨年はコロナウイルス問題で公民館行事等が全て中止となりました。おん北方夏祭り・町民運動会・芸能演芸発表会・文化祭作品展・ジョギング大会等を楽しみにして下さいました皆様には、とても残念な一年になりました。

マスク着用が日常生活となり、自粛生活で体調が崩された方もおみえではないでしょうか。今後はコロナが終息しても生活様式はしばらく元には戻らないと思っております。世界中の経済も同様で、日本だけ経済が回復することは望めないでしょう。

そんな中で少しでも皆様に楽しんで頂けるような企画を、新年度に向けて話し合っていきますので、どうぞ楽しみにしててください。



○ 広報部会長 高橋 秀夫さん

広報部会の部長として、長年地域づくりだよりの発刊に携わってきました。毎月発行する事が地域の情報誌として何より大切と思い活動してきましたが、コロナ禍で地域活動の中止や延期が相次ぎ、やむなく発行できない月もでて、やるせなく思っています。

先日、バレンタインチョコレートの販売イベントについて、こんな話を耳にしました。「このイベントは中止にしてはいけません。多くの人の努力によって開催され、もはや文化になっている。文化の灯を消してはいけません」と。

北方町の発展のために地域イベントが文化として継承され、それを伝える『地域づくり協議会だより』が少しでも役に立てることを望みます。

○ 女性の会会長 山田 智里さん

女性の会は、連区内の全町内会から選出された25名の女性委員が活動しています。婦人消防クラブとしての役割もあり、例年は、敬老会・防災訓練・その他連区全体の催し物のお手伝いをさせて頂いている団体ですが、旧年度は残念ながら中止になりました。

一宮市女性の会連絡会主催の一宮市民に向けて公開される講演会も人数が制限されるため女性の会会員の研修会に変更されました。講演会の内容を皆さんに知って頂きたいと全町内会会員に回覧されました。

連区でも、コロナに対する研修会・災害時に役立つ知識（手作りマスク・ローリング食等）の研修会を計画しました。連区の皆様にもお伝えできればと考えております。コロナに対するワクチン接種が始まりました。一日も早くコロナが収束し、ふれあいが楽しめる日々が戻ってくるように願ってやみません。

○ 民生児童委員協議会会長 今井 洋子さん

先の見通せないコロナ禍で、私たち民生委員児童委員は、感染予防対策をとりながら、それぞれ担当の高齢者の方々の安否確認、困りごとの相談・把握などに努めています。主任児童委員もブックスタートなどの活動に取り組んでいます。また、毎月例会を持って意見交換をしています。

旧年度はあらゆる地域行事が中止となり、地域の方々や子どもたちとのふれあいが制限されました。災害時見守りネットワークの会合も行えなかったことで町内会との連携がはかどらないところもあり、改めて見守りネットワークの周知の必要性を感じています。新年度は是非会合を持ち、この活動がさらに地域に根付いたものになるようにしていきたいと思っています。

○ 老人クラブ連合会会長 木村 武博さん

わたくしは令和2年4月より、老人クラブ連合会長をさせていただいております。何ぶん初めてのことで、単位老人クラブそして連区の皆様のご協力をいただいております。

昨年4月には年間行事等を計画しましたが、ご承知の通りコロナ、コロナで行事はほぼ中止になりました。今は我慢、我慢の時です。

さて、連区老人クラブの状況ですが、単位老人クラブ数が14で、会員数は874名（男性434名・女性440名）ですが、加入率は23.8%で、年々会員は減少傾向であります。そこでお願いでございますが、地域活動への参加や自分自身の充実した老後のために是非とも、60歳以上の方は老人クラブへの加入をお願いします。

終わりに、コロナウィルスが一段落したら連区の皆さん、楽しくそれぞれの行事をいたしましょう。



ちょっといい話

北方町の“新成人のつどい”が1月10日に、北方中学校武道場で開催されました。式典が行われた市民会館とリモートで結ぶ新しい形式でした。大きな送風機や消毒液・検温など万全の対策の中、厳かな雰囲気で行進されました。どんなことにも柔軟な気持ちで対応している北方の新成人の姿を見て、心から新しい未来にエールを送りたいと思いました。



- ☆ **これからの催事・イベント** については今後各部会で検討を重ね、開催していく予定です。回覧板や北方出張所で案内のパンフレット等を準備していきますので、詳細はそちらをご覧ください。
- ☆ **地域づくり協議会活動状況** は、役員会及び各部会が3月初旬にそれぞれ行われました。